

## 合格者の声（2017年入試）

---

R君

東京大学理科三類 現役合格（TLP）

慶應義塾大学医学部 現役合格（特待生）

僕は高2終盤から受験生活最後まで的一年と少しの間、ドノバンにお世話になり、東京大学理科三類・慶應義塾大学医学部（上位10名に与えられる奨学金の給付候補者にも選拔されました）に合格することができました。英語については、ドノバンの授業のおかげで東大模試での偏差値が優に50を下回るほど散々だった点数が、東京大学で英語の点数上位者のみに与えられるTLPの資格を取得することができる程にまで上がりました。この英語力の向上を大きく後押ししてくれたのは、ドノバンの授業における圧倒的な演習量と、東大・慶應の問題形式への慣れでした。松田先生は、どれだけ数多くの答案を提出しても全くクオリティーを落とさずに全て丁寧に採点をして下さり、その採点済答案を見直すことは自分の弱点を洗い出してそれをつぶす上で非常に役立ち、演習量が効率的に実力の向上に反映されました。また、僕のために、過去問の研究に則って、東大の予想問題を約10年分、慶應の予想問題も3,4年分も作成して下さい、これらの予想問題は、現在の形式に似た有効な過去問や模試の数が限られ、かつフルセットを解くことによる時間配分の練習が重要である、東大や慶應の英語の対策には本当に役に立ち、おかげで入試本番では、いつもの形式のテストをいつも通りこなすだけになっていました。東大・慶應を志望される皆さんは、他塾では実現し得ない豊富な予想問題を存分に活かして力を伸ばして欲しいですし、他大学を目指す皆さんについても、勢いがあり、エネルギッシュな松田先生なればこそ、各自に最適な対策を講じ全力で応援してくれるはずです。後輩の皆さんが、松田先生の丁寧かつ熱心なご指導の下で、各々の第一志望校に合格し、その後、受験を通じて培った英語力を武器に自分の夢へ向かって羽ばたいていかれることを願っています。

2017/03/13